

吉岡こどもタイム

～学年をこえての仲間意識を育てる～

◆活動の目的・理念

- 子どもたちの居場所作り。
- 地域の人や違う学年の子どもたちの交流を図る。
- みんなで一緒にすることの楽しさと達成感を養う。

活動場所	吉岡公民館	対象学校区名	吉岡小学校	活動のべ 日数	13 日	子どもの平均 参加人数	42 人/日
------	-------	--------	-------	------------	------	----------------	--------

取組の概要

<主な取組内容>

- **スポーツ広場**
ゲームや軽スポーツを通じて体力と 協調性を養う。
縦割り班により学年の交流を図る。
- **食育広場**
協力して作ることの楽しみをみんなで体験する。
自分で調理することにより、食物に対する関心の向上を目指す。
- **体験広場**
伝承行事に関心を持たせ繋げていく。
エコを利用したの工作。

	時間帯	活動内容
月	～	
火	～	
水	15:30～17:00	スポーツ広場・食育広場・体験広場
木	～	
金	～	
土	14:00～16:00	交流事業



(ホットケーキ作りに挑戦)

児童の感想

- ・クッキーやホットケーキを作れたのでうれしかった。
- ・ペットボトルキャップアートで、みきゃんちゃんや吉岡小学校のイメージキャラクターのせんちゃんが綺麗にできてよかった。
- ・上のお姉ちゃんが手伝ってくれたりみんなで一緒にして楽しい。

<特色ある取組>

- **みんなで協力 最後まで!**
 - ・スポーツ・食育・体験などの教室も、参加児童を縦割り班にして、普段一緒にしない人たちと協力してもらっている。
 - ・高学年は、低学年の協力をし、低学年は自分のできることをがんばる。
 - ・ペットボトルのキャップやダンボール等を使って作るアートで子どもたちに、エコについて学んでもらう。



(ペットボトルキャップアート)

事業を実施して

【成果】

- 児童クラブに加入していない子どもたちの居場所となっている。
- 放課後子ども教室に参加している子どもたちが平日の放課後や休日によく公民館を利用するようになった。
- 子どもたちの学年に関係なく一緒に行動することが増えた。

【課題】

- 参加人数が多い為、全員に目が届きにくいので、協力者の人数確保が必要である。
- 地域の伝承事業等を取り入れた活動をする。